

## 夷隅地域若手酪農家が牛舎の ICT 技術を視察

夷隅農業事務所改良普及課 令和2年12月15日発

近年、夷隅地域の酪農家戸数が減少する中で、次世代の担い手となる後継者の育成は重要な課題となっています。

そこで農業事務所では、11月27日に夷隅地域の若手酪農家の飼養管理技術の向上と交流を図るため、ICT技術を導入している管内の先進的な酪農家の視察研修会を開催したところ、6名の参加がありました。始めに、互いの経営概要について自己紹介を行い、交流を深めた後、乳量に応じて配合飼料の量を自動調整する自動給餌機や、ミルカー（搾乳機）の自動搬送装置等のICT技術を視察しました。参加者からは、「夷隅地域に若手酪農家が、意外といることが分かった。」「牛舎のICT技術についてもっと勉強したい。」など、積極的な意見が出ました。農業事務所では、若手酪農家の交流を促進することで、地域農業の発展を支援していきます。



自己紹介の様子



配合飼料の量を自動調整する自動給餌機